

2021年2月17日

受益者のみなさま

三菱UFJ国際投信株式会社

「アセアン真成長株式ファンド」の運用プロセス変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社「アセアン真成長株式ファンド」は三菱UFJ信託銀行（シンガポール支店）から投資助言を受けて運用を行っておりますが、2021年3月31日を以てこの投資助言を終了し、同年4月1日より弊社による自社運用へと運用プロセスを変更いたしますので下記のとおりお知らせ申し上げます。

今般の変更は、弊社の運用体制が整い、自社のみでの運用が可能となったために行うもので、当該ファンドの運用方針ならびに商品性に変更はございません。

本お知らせに関しまして、受益者のみなさまのお手続きは不要です。

本お知らせの趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 変更内容

三菱UFJ信託銀行（シンガポール支店）からの投資助言を、2021年3月31日で終了し、同年4月1日より弊社の自社運用に変更。

詳しくは、別紙をご参照ください。

2. 変更理由

三菱UFJ信託銀行（シンガポール支店）からの投資助言を受けずに、弊社内で運用する体制が整ったため。

以上

・ 本お知らせに関するお問い合わせ

三菱UFJ国際投信 お客さま専用フリーダイヤル 0120-151034

【受付時間／9：00～17：00（土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）】

・ 受益者さまの個別のお取引内容についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社の支店へお問い合わせください。

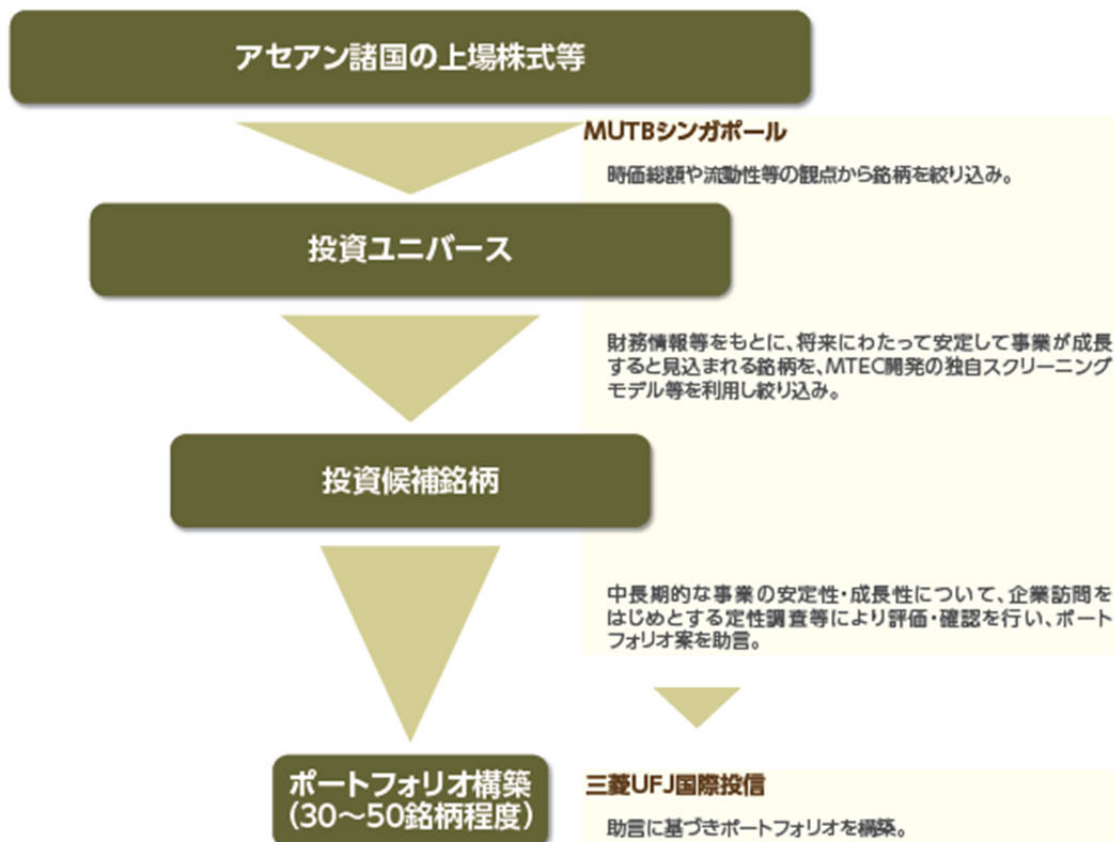
運用プロセス変更前（2021年3月31日まで）

運用方法
運用プロセス

株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。

- 運用にあたっては、三菱UFJ信託銀行(シンガポール支店。以下、「MUTBシンガポール」)から投資助言を受け、三菱UFJ国際投信が運用します。
- MUTBシンガポールは、三菱UFJトラス投資工学研究所(以下、「MTEC」)のスクリーニングモデルや企業訪問等をはじめとする定性調査等を活用し、ポートフォリオ案を三菱UFJ国際投信に助言します。
- 株式等の実質組入比率は高位を維持することを基本とします。

<運用プロセスのイメージ>



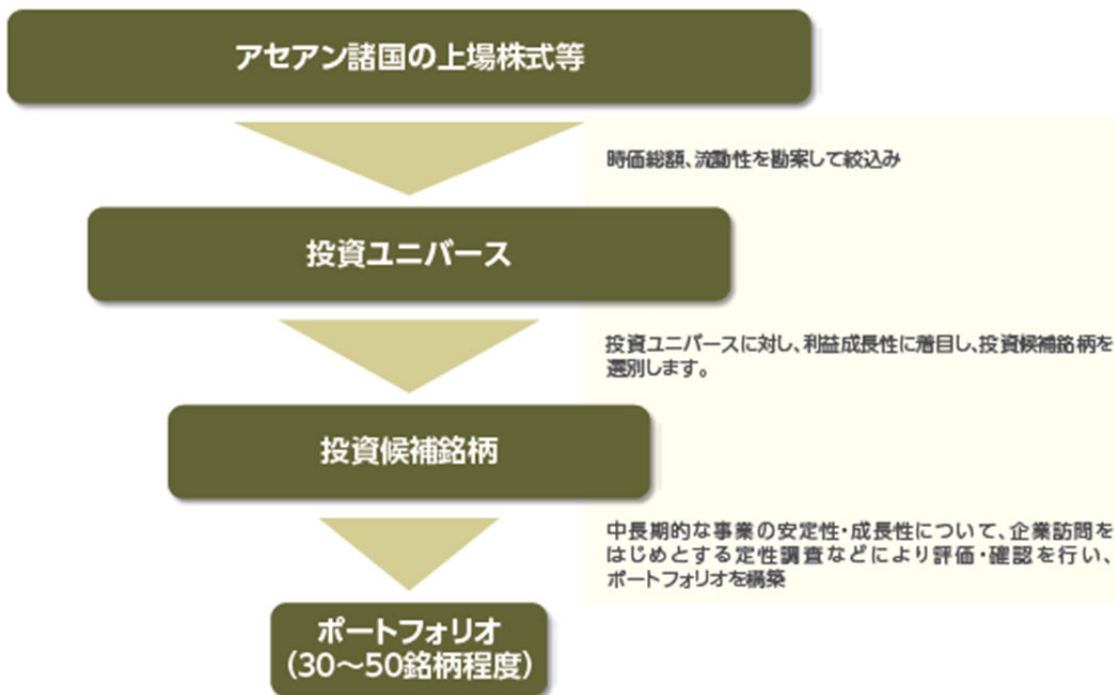
- ❗ MTECは、三菱UFJ信託銀行が1988年に設立した投資理論研究機関です。最新の投資理論研究や、高度なモデルの開発を専門に行っています。
- ❗ 投資助言者、投資助言の内容、投資助言の有無等については、変更する場合があります。
- ❗ 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
- ❗ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。

運用方法
運用プロセス

株式等への投資にあたっては、事業の安定性・成長性等に着目して銘柄選定を行います。

- 銘柄選定にあたっては、企業の成長段階および各産業の状況を踏まえ、利益成長の継続が期待できる投資候補銘柄を選別したうえで、企業の成長性、財務の健全性、株価水準等を勘案しポートフォリオの組入銘柄・投資ウエイトを決定します。
- 株式等の実質組入比率は高位を維持することを基本とします。

<運用プロセスのイメージ>



- ❗ 上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。
- ❗ 上記の運用プロセスは変更される場合があります。また、市場環境等によっては上記のような運用ができない場合があります。

以上